

2025年8月27日

各位

ASNOVA

株式会社ASNOVA

(コード：9223 東証グロース)

足場レンタル体制をさらに強化 福島県初となる「福島本宮センター」開設、40拠点目として稼働

株式会社ASNOVA（本社：名古屋市中村区、以下 当社）は、2025年8月27日に、福島県本宮市に新たな拠点「福島本宮センター」を開設いたしましたので、お知らせいたします。

本センターは、当社として福島県初の拠点であり、全国で40拠点目（直営機材センター・パートナー機材センターを含む）となる機材センターです。お客様の足場機材の貸出・返却におけるアクセス向上を目的としたもので、より多くのお客様にとって利便性の高い拠点網を構築する一環として開設いたしました。

当社は今後も、足場レンタルサービスの拠点展開を通じて、地域密着型のサービス体制を強化し、仮設業界の課題解決と持続的な成長に貢献してまいります。

記

■拠点情報：福島本宮センター

〒969-1103 福島県本宮市仁井田枅形30-1

TEL：0243-24-1586

FAX：0243-24-1587

■オープン日：2025年8月27日（水）

以上

【会社概要】

株式会社ASNOVA

本 社：愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番地の12 グローバルゲート26階

設 立：2013年12月

代 表 者：代表取締役社長 上田 桂司

U R L：<https://www.asnova.co.jp/>

事業内容：足場レンタル事業、足場販売事業、仮設トイレレンタル事業

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ASNOVA

経営企画室：9223ir@asnova.co.jp



福島本宮センター新規出店について

証券コード：9223

2025年8月27日

顧客が足場レンタル会社を選定する際に重要視する項目

お客様の声から、レンタル会社の選定には在庫量、拠点の近さ、機材の品質が重要である傾向を把握。
「いつでも、近くで、安心して」をお客様は求めている。

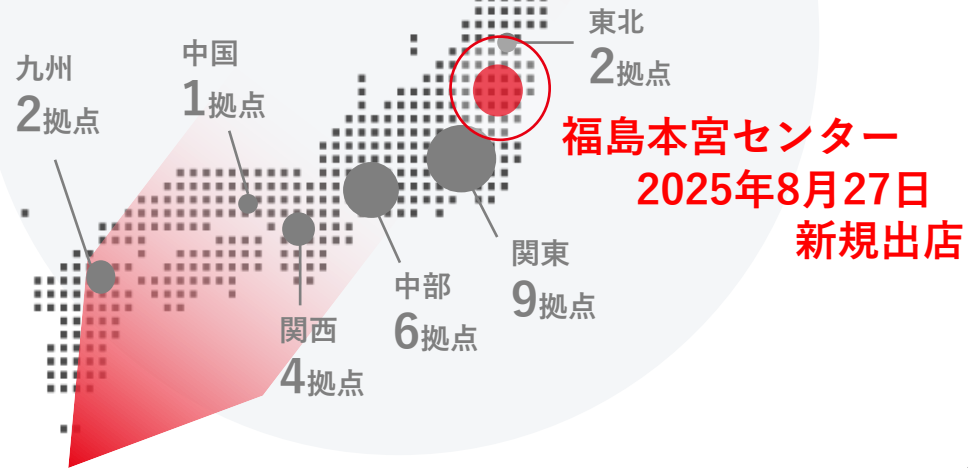


— 2026年3月期 出店戦略

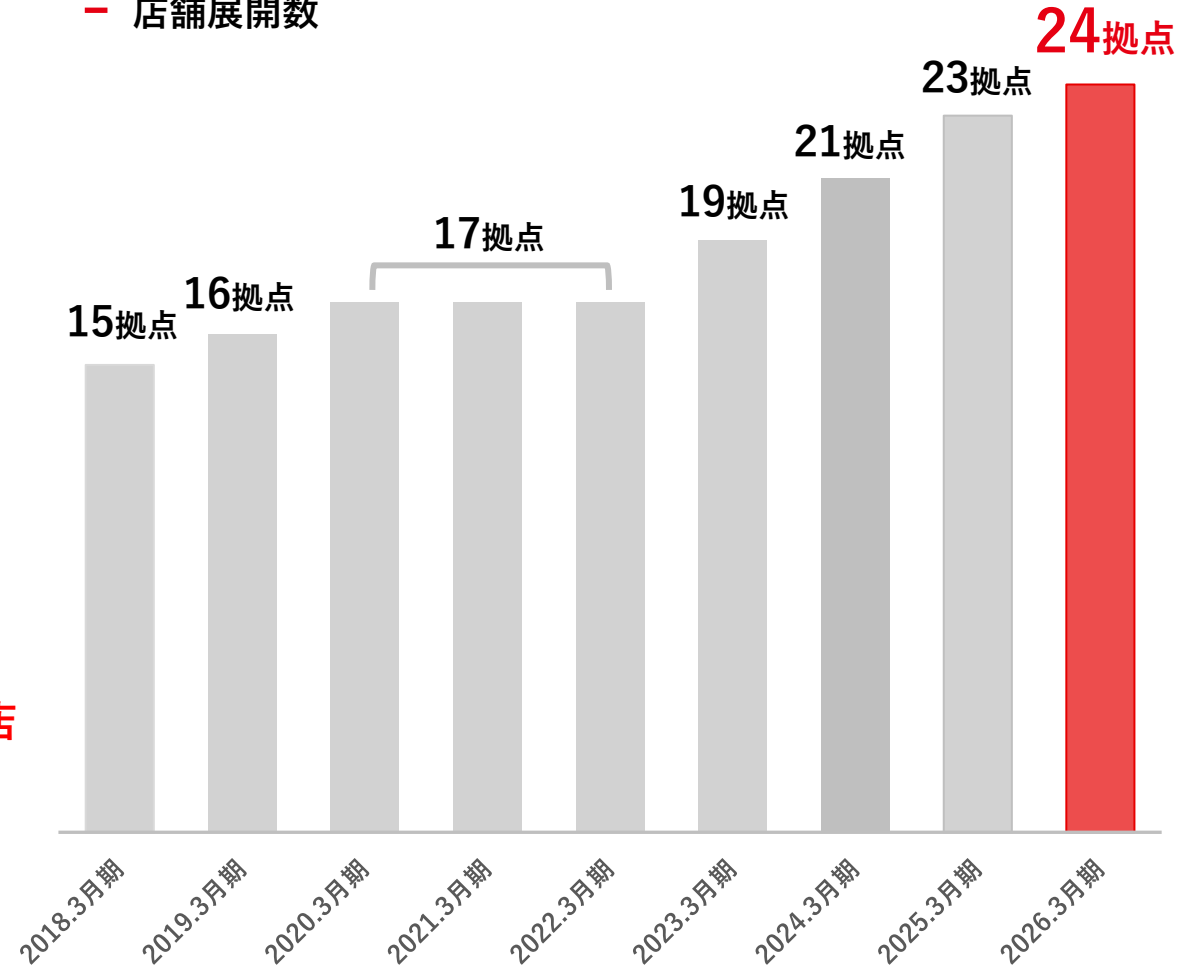
社会的ニーズに応え、拠点を拡大

福島県本宮市に8月27日 機材センターを新規出店

社会課題をいち早く解決
するため、環境を整備し、
全国各地に機材センター
を出店する。



— 店舗展開数



出店戦略による新たな市場の開拓

社会課題をいち早く解決し「いつでも、近くで、安心して借りられる」環境を整備するため、全国各地で機材を提供する機材センターの新規出店を行ってきました。

需要者が集積している地域に
高密度・多店舗出店を目指す

住宅着工数の多い都道府県

基幹産業の多い都道府県

将来人口予測で人口減少の少ない都道府県

出店により新たな市場の開拓

より近く、より便利を
モットーにこれらの拠点を
起点としたドミナント出店を展開

当社の機材センター出店基準により新規機材センターを設置。
営業開始後、地域商圈や顧客ニーズのデータ化による
分析を行い需要の多いエリアに集中的に多店舗出店を行う。

福島本宮センター 出店理由

— 福島本宮センター 出店理由

福島本宮センター 出店概要

当社、宮城仙台センターと栃木上三川センターとの中間地点に位置し、東北エリアで2番目に出店。
福島県全域だけでなく、茨城県北部、栃木県北部、山形県南部、新潟県へのハブセンターとして各地の顧客にも対応。

所在地 〒969-1103
福島県本宮市仁井田枡形30-1

オープン日 2025年8月27日開設

敷地面積 2,244.24 坪 (7,419m²)

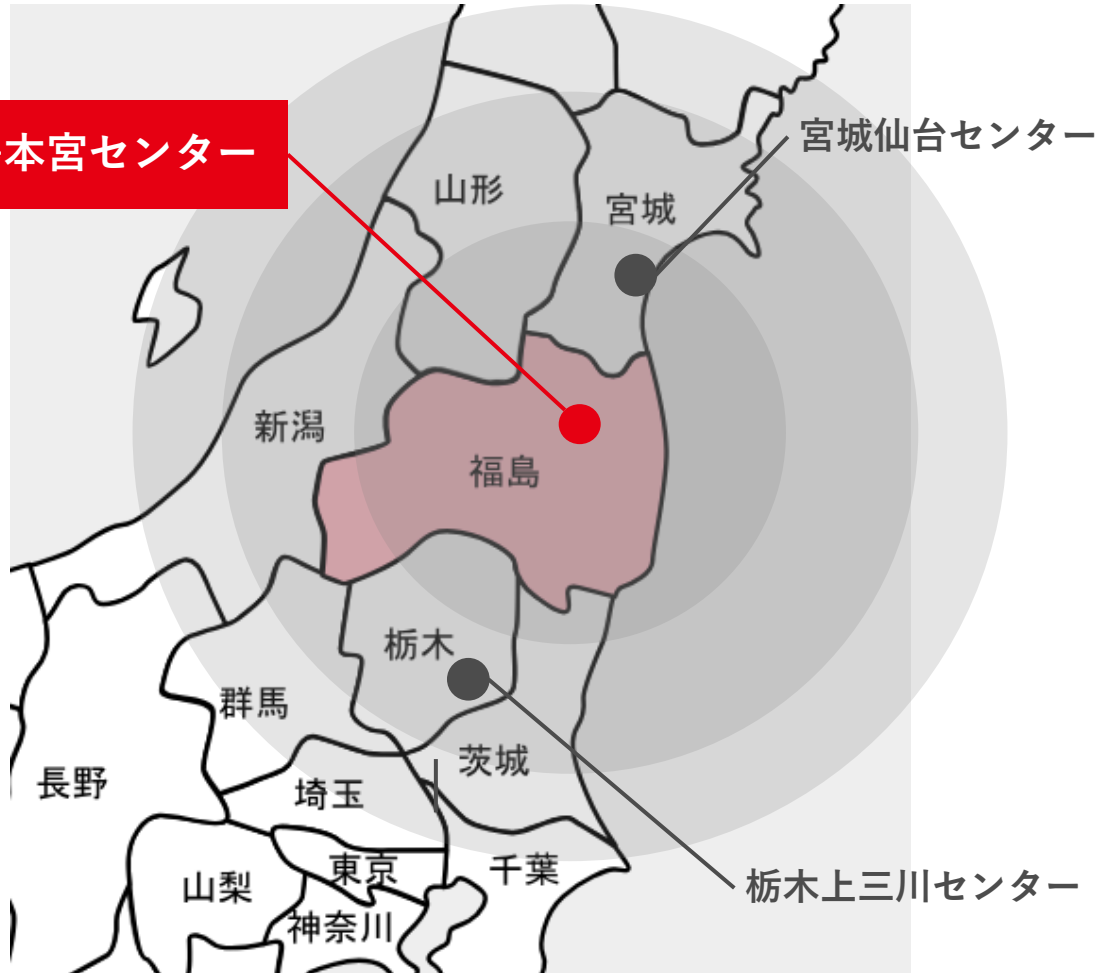


— 福島本宮センター 出店理由

東北エリアの更なる強化

東北エリアのシェアを南西へ拡大し、関東北部もカバーしながら新規エリアの新規顧客獲得を狙う。

福島本宮センター



ドミナント戦略

ニーズの把握

福島本宮

東北のお客様の要望にお答えするには宮城仙台センターの1センターだけでは足りない。

エリアの強化

福島県を起点に東北・関東・新潟県へのアクセスの良さでエリア拡大・強化による利便性向上

福島県

東北南部

関東北部

新潟県

既存顧客への利便性向上とともに、新規顧客を獲得する

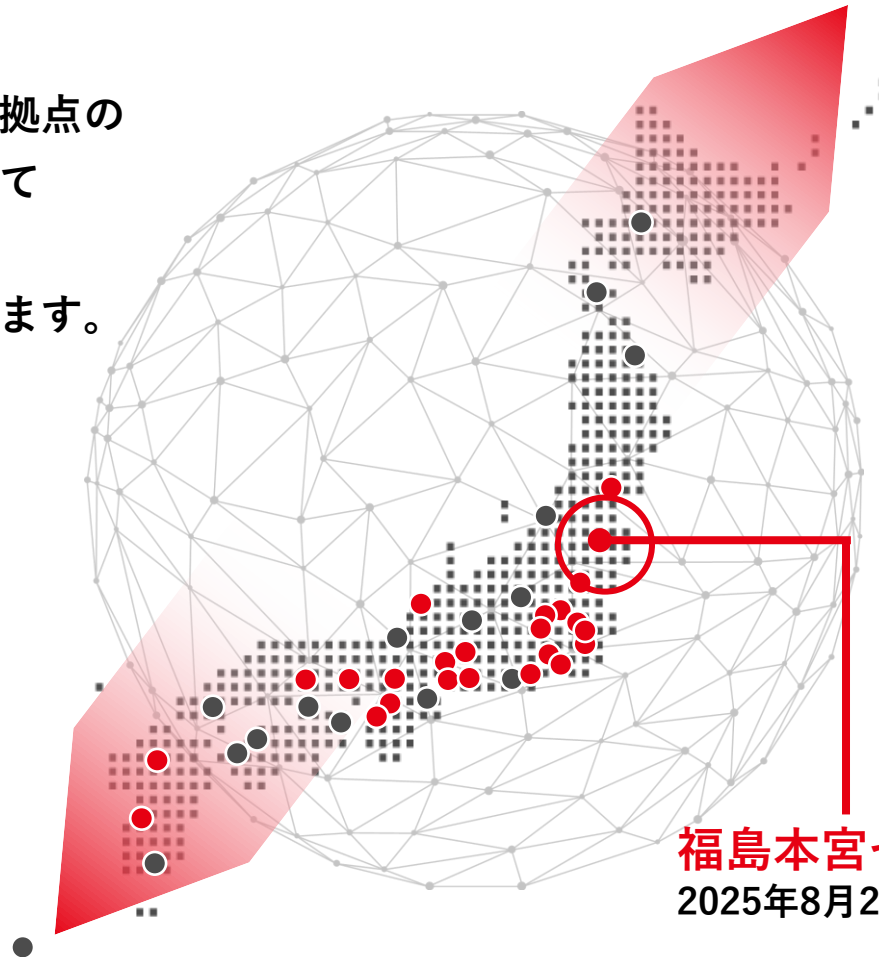
市場の大きい東北エリアで更なるシェア拡大を目指す

— 今後の展望

全国各地のネットワーク強化

レンタル事業で「いつでも」「近くで」「安心して」借りられるを実現し、循環型社会への貢献を目指す。

全国各地にある当社拠点の
連携をさらに強化して
社会課題やお客様の
ニーズに応じて行きます。



● ASNOVA機材センター

2026年3月期

24拠点

● パートナーと連携したSTATION事業拠点

2026年3月期

16拠点

※パートナーと連携したSTATION事業拠点の展開図はイメージとなります。

“循環型社会の実現に貢献し明日の場を創りだす”

私たちは、足場レンタルの枠を超えた非連続的な成長に挑戦していきます。

循環型社会の推進とともに、収益性・成長性の両立による持続的な企業価値向上を目指してまいります。